

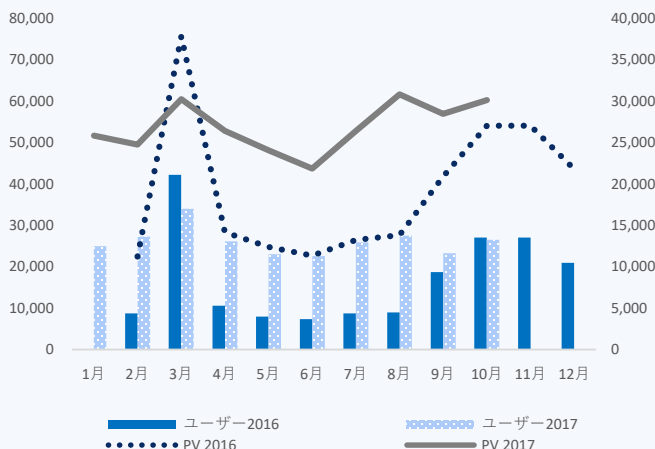
## 情報発信&宿泊予約サイト「Visit Kinosaki」の予約、好調に推移！！

10月の情報発信&宿泊予約サイト「Visit Kinosaki」（TTIが管理運営）は、**人泊数で過去最高の134人泊、昨年同月比で売上額・人泊数共に2倍**という結果となりました。京都・大阪・神戸のホテル営業、東京・京都に滞在中の外国人旅行者へのFacebook広告、米国・仏国への動画配信、常時Google上でのキーワード検索で、**サイトを上位に表示させる広告の取り組み**の効果、日々の**サイト改善**が影響を与えていると思われます。今後も、サイトへの訪問者の動向、広告からの流入行動等を把握し、スピード感のある対策を続けていきます。

\* 動画広告配信：豊岡市PR動画「hideaway kyoto」を海外の広告媒体を取り扱っている企業と連携して、有力な旅行関連媒体に掲載。動画視聴からサイトに流入する仕組み

\* Googleキーワード検索広告：訪日旅行、城崎訪問を検討している旅行者がキーワードを入力して検索した際に、広告を掲出させる仕組み（サイト内容と広告文言等の関連性が高いほど、広告ランクが上がり、表示されやすくなる。）

★VisitKinosakiのアクセス推移



## CSRプログラム第1号！ KDDIのCSR活動

10月21日、22日とKDDI（株）**関西総支社の社員とその家族、約80名さまが、湿地保全活動を実施**されました。



コウノトリ文化館で、**コウノトリの野生復帰**から現在に至る**住民や行政の取り組み**を学んでいただいたうえで、**コウノトリの生息地保全**として、**加陽湿地**で穴掘り、水路の掃除などを行っていただきました。活動に参加された皆さまは、泥だらけになりながら、**淡々と真剣に作業に従事**されている方、**身動きが取れず苦戦**されている方、**助けようとしてより深みにはまる方**・・・。**子ども達も必死に作業**しながらも、**湿地にいる生物に興味津々**。

約1時間の作業を終え、満足そうな表情がとても印象的でした。

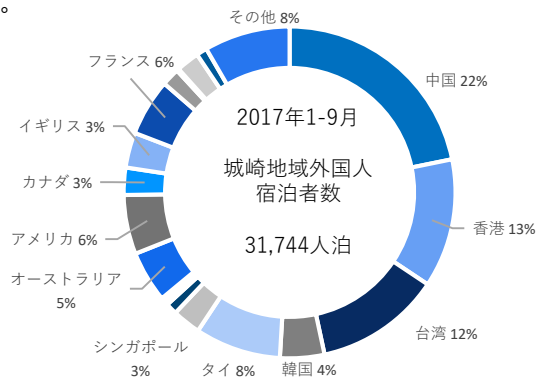


プログラムでは、**CSR活動だけではなく、ツーリズムの要素を加えたアレンジ**をしています。今回は、城崎温泉での宿泊のため、**城崎温泉街の街歩き**、温泉体験に加え、**城崎マリンワールド**で楽しんでいただきました。

## 豊岡市のインバウンド動向

2017年第3四半期のインバウンド宿泊者数（人泊数）推計値が発表され、**豊岡市全域の外国人延べ宿泊者数は、前年同期比2.8%増の9,398人泊**となりました。地域で見ると、**城崎、竹野が前年を上回ったものの、豊岡、日高、但東地域において前年を下回る結果**となりました。

また城崎地域における国別の外国人延べ宿泊者数は、**中国が1,774人泊**と最も多く、**香港、台湾といった東アジアが上位を占めています**。**香港は前年比46.5%増、台湾は42.5%増と順調な伸びを示し、中国は5.8%昨年同期を下回りました**。また**タイも昨年同期比47.4%増**となり、母数は少ないものの**フィリピンは昨年の2倍**となりました。



一方、第3四半期に大きく落ち込んだのは、**韓国（16.3%減）、シンガポール（29%減）**です。韓国・シンガポールとも第3四半期は、訪日が多いシーズンではありませんが、韓国は日本各地への新規就航、チャーター便による訪日需要増がある中、旅行期間が短いため、航空機発着地周辺のみ観光となっていることが考えられます。またシンガポールは、継続して行っている桜シーズンPRの成果は少しずつみられるものの、他シーズンのPR不足、日本の各地がインバウンドプロモーションを強化していることが影響していると思われます。

## 海外アレンジツアーの催行

### タイのファミリー旅行をアレンジ&アテンド

10月21-25日、**タイのファミリー旅行のカスタムメイドツアー**を実施しました。関西国際空港から**全バスをチャーターし、城崎、出石、天橋立、京都**をご案内しました。事前に参加者と連絡を密に取り合い、**宿泊・アクティビティ・食事など、行程中の全てをアレンジ**しました。また、ツアー中に台風の影響を受け、道路が閉鎖になるなど、**急速のプラン変更**もありました。参加者は、大人から子どもまで、また車椅子を利用される方もあり、それぞれが楽しむことができる**アクティビティの知識、バリアフリー対応の必要性**も強く感じることとなりました。このような状況でしたが、参加者からはまた来てみたいという声が聞け、一安心でした。今回参加して頂いた方々発信で、より多くの方に北近畿を訪問していただけると嬉しいです。



### アメリカのラグジュアリーツアーをアレンジ

**米国（豪州）発のツアー（ZEGRAHM Sacred Traditions）**をアレンジ対応しました。ツアー概要は、アメリカの鳥類博士と回る訪日ツアーで、東京に集合して、バスで様々な観光地を巡ります。**ラグジュアリーなツアーでもあり、参加者は比較的高年齢です。来年も同様のツアーが予定**されており、すでに申し込み多数とのこと。豊岡周辺の魅力をより感じていただけるよう、エージェントと調整して、更に良いツアーとなるよう工夫し、継続してお越しいただけるよう働きかけたいと思います。

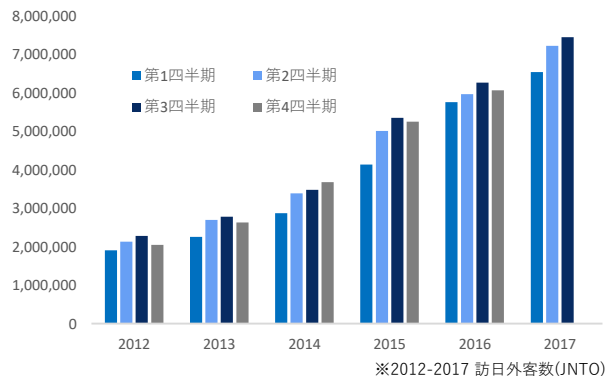
このようなツアー手配に、是非ご協力いただけますと嬉しいです。

## 訪日インバウンドNEWS

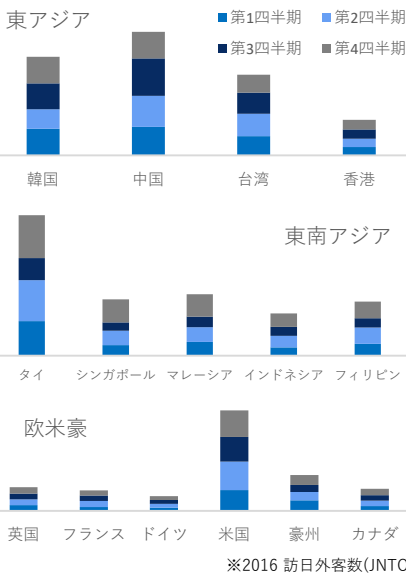
2017年7-9月（第3四半期）の訪日外客数は、前年同期比18.8%増の743万9千人と過去最高を記録しました。

近年、日本を訪れる外国人旅行者が最も多くなるのは、**夏期休暇を含む第3四半期**です。**訪日外客数全体の26.5%を占める中国市場の旅行者が7・8月が最も多くなる**ため、その影響を受けています。重点20市場のうち、第3四半期の訪日が多い市場は**中国、イタリア（8月）、スペイン（8月）**の3市場のみで、**香港、タイ・シンガポール、英国、ドイツなど10市場が第4四半期に最も多くの旅行者が訪れます**。10-12月の第4四半期の動向にも期待したいと思えます。

★2017 訪日外客数四半期動向



★2016 市場別外客数(四半期)



★重点20市場の動向(17/16 1-9月)

	1-9月	2016	2017	伸び率
1 中国	5,006,525	5,560,577	11.1	
2 韓国	3,719,453	5,217,735	40.3	
3 台湾	3,233,572	3,460,269	7.0	
4 香港	1,343,095	1,680,283	25.1	
5 米国	914,442	1,017,986	11.3	
6 タイ	626,450	673,281	7.5	
7 豪州	322,921	358,850	11.1	
8 マレーシア	249,841	283,283	13.4	
9 フィリピン	239,830	292,781	22.1	
10 英国	216,145	229,303	6.1	
11 シンガポール	212,753	235,085	10.5	
12 カナダ	194,794	224,121	15.1	
13 フランス	190,512	202,289	6.2	
14 インドネシア	184,943	244,281	32.1	
15 ベトナム	177,891	231,891	30.4	
16 ドイツ	134,301	146,103	8.8	
17 インド	92,818	102,058	10.0	
18 イタリア	89,736	94,568	5.4	
19 スペイン	68,919	74,830	8.6	
20 ロシア	38,963	54,393	39.6	

※2016-2017 訪日外客数(INTO)

また月別・市場別で見ると、**桜シーズンの4月とクリスマス休暇の12月にハイシーズンを迎える市場が多く**あります。4月は、**タイ・フィリピン・ベトナム・フランス**、12月は**香港・シンガポール・マレーシア・インドネシア**です。日本の祝日がない**6月は、城崎温泉においても閑散期ですが、訪日数で上位の台湾と米国は、ハイシーズン**となります（訪日数には観光客・ビジネス客も含まれます。）。また紅葉シーズンではありますが、日本人があまり旅行をしない**10月には、ドイツ、カナダ、ロシアから多く訪れています**。

2017年と2016年の1-9月の訪日外客数を比較すると、全市場でプラスの伸びとなっているものの、**欧州は一桁の伸び率**となり、鈍化していますが、今後、**ジャポニズム2018**（フランス）、**ラグビーワールドカップ2019**を控え、**日本の露出の高まりとともに訪日数増も期待できる**と思います。また**順調な増加を示す北米、ビザ緩和で急増中のロシアにも要注目**です！